

3. 基本目標

本計画では、「第2章第4節 佐世保市の地域福祉に関する課題」に基づき、以下の基本目標を掲げ、計画を推進します。

基本目標1：地域で活躍する福祉人材を育む「人づくり」

市民の福祉に対する関心を少しでも高めていくことで、地域の中で積極的な活動を進める人が一人でも多くなるよう、市民の福祉意識の向上を進めます。

具体的な取組としては、「ふくし教育」の推進やボランティア活動に対する支援、さらに自主的な活動に対する支援や気軽な地域活動・地域交流の促進などを行い、まずは、市民の地域や福祉に対する関心を少しでも高めることに取り組みます。

【計画達成に向けた数値目標】

項目	実績	R6	R7	R8	R9	R10
ボランティアセンターにおけるボランティア活動希望登録者数	298人 (R4)	330人	348人	378人	419人	482人
福祉活動プラザにおける利用人数	5,973人 (R4)	6,100人	6,200人	6,300人	6,400人	6,500人
地域活動や行事に参加している人の割合 (市民意識調査アンケート)	54.65% (R4)	-	-	-	-	60%

基本目標 2 : 誰もが相互に理解を深め地域の課題を共有し、課題解決に向けて共に取り組む「地域づくり」

地域活動においては、活動者の減少やコロナ禍による活動の停滞等の状況が見られる中、今後、地域福祉の要ともいべき地域内の活動の再開にあわせて、より発展をさせていくために、団体間の連携や情報共有など、これまで以上に地域の中で活動しやすい環境を形成しながら、活動の輪を広げていく取組を推進します。

具体的には、地域の福祉活動者に対する支援の充実や地域の課題把握をするための情報共有体制の構築、また、防災・防犯・交通安全等の福祉以外の分野における地域の活動と連動した支え合いの体制づくり等に取り組めます。

【計画達成に向けた数値目標】

項目	実績	R6	R7	R8	R9	R10
ふれあいいいききサロンの自主運営数	-	6カ所	12カ所	18カ所	24カ所	30カ所
個別避難計画策定進捗率 ※洪水ハザードマップにおける危険区域内の要支援者の方を対象	2.2% (R4)	42.2%	74.7%	83.1%	86.8%	98.1%
「生活上の悩みや困りごとの相談先」について相談先があると答えた人の割合 (市民意識調査アンケート)	91.85% (R4)	-	-	-	-	95%

基本目標3：すべての人を包括的に支えるために、人と人、人と社会資源が「つながる仕組みづくり」

地域内での支え合いが地域福祉の要である一方で、すべての人を支えるためには、公的支援を通じ「自助」「互助」「共助」を補完していくことが必要であることから、行政や社会福祉協議会では、地域内では対応しきれない課題に対して、迅速に対応できる福祉サービスの基盤づくりに取り組み、相談から支援まで包括的に行える体制を整えます。

具体的には、多様な手段による情報提供や相談機能の拡充、各種福祉サービスの充実、福祉ニーズを市の取組として反映していく体制づくり等に取り組み、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めます。

【計画達成に向けた数値目標】

項目	実績	R6	R7	R8	R9	R10
複合的な課題等の相談が多機関協働事業者につながった件数	体制整備	体制整備	10件	15件	20件	25件
行政や社会福祉協議会等の相談窓口を知っている人の割合 (市民意識調査アンケート)	77.26% (R4)	-	-	-	-	82%